

定員
40名 (先着順)

受講料
無料

令和5年度 第3回 日本語教育研修会

日本語教育×グラフィックファシリテーション

— 対話の可視化から生まれる未来への希望 —



本年度最後の開催となる第3回研修会では、自分の気持ちを言葉でうまく表現できない日本語学習者に対する、グラフィックレコーディング等を活用した「可視化」による思考支援やコミュニケーション支援の方法を考えます。

また、意見交換を通じ、帰国・外国人児童生徒等への支援の在り方を探ります。

日時

12/23 (土)

13:00~16:00

場所

四国大学交流プラザ
5階フォーラムホール

対象

日本語講師、教員、学生等

申込

下記のいずれかの方法にて、お申込みください。

- ① QRコードから必要事項を入力
- ② 問い合わせ先のメールアドレス (sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp) に「氏名・所属・電話・メールアドレス」を送信



【申込締切：令和5年12月19日(火) 17時】

概要

13:00~ 開催趣旨説明

- ・「帰国・外国人児童生徒トータルサポート事業」について<徳島県教育委員会>
- ・「外国人児童生徒に対する日本語教育のこれから」
<元木 佳江 (四国大学全学共通教育センター准教授)>

13:30~ 講演&ワークショップ

- ・「日本語教育×グラフィックファシリテーション —対話の可視化から生まれる未来への希望—」
<講師：玉有 朋子 氏 (徳島大学特任講師, 高等教育研究センター) / 司会進行：元木 佳江>

★凡人社による書籍展示あり

主催：徳島県教育委員会 【委託：四国大学】

問い合わせ先

四国大学 社会連携推進課 TEL 088-665-9953 Mail sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp

講師紹介

<講師>

玉有 朋子 (TAMAARI Tomoko)



徳島大学 特任講師, 高等教育研究センター

徳島大学大学院修了 (修士 (工学))
ビジュアルファシリテーター/グラフィックレコーダー

都内web制作会社勤務から徳島に嫁ターンし、徳島大学 助教を経てフリーランスに転向。在任中の中山間地域 (山間地およびその周辺の地域) での活動を通して、高齢者にもわかりやすく、親しみやすい伝え方を模索しているうちにファシリテーショングラフィックに辿り着く。現在は徳島大学でイノベーション教育に携わるかたわら、まちづくりなど様々な講演会やワークショップ等でのファシリテーターやグラフィッカーとして活動している。

<司会・進行>

元木 佳江 (MOTOKI Yoshie)



四国大学全学共通教育センター 准教授

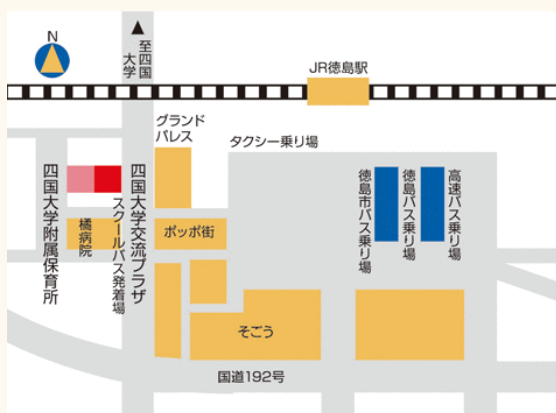
鳴門教育大学 (修士教育学)
専門 日本語教育

外国人留学生に対する日本語教育および日本語教員養成に従事。生活者としての外国人、外国人児童生徒、EPA介護福祉士候補者、技能実習生など、多様な人々に対する日本語教育の経験を持つ。対話を重視した授業デザイン、内容言語統合型学習 (CLIL)、シャドーイングを中心に実践研究を進めている。

アクセスマップ

【四国大学交流プラザ】

〒770-0831 徳島市寺島本町西2丁目35-8 (徳島駅から徒歩約3分)



※会場に駐車場はございませんので、お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。